

U

知られざる活動に光を。

United Tomorrow

ユナイテッド・トゥモロー Vol.12

吾輩は、耳である。



特定非営利活動法人
MAMIE

代表 安藤 美紀
〒532-0001
大阪市淀川区西中島3丁目
20-8新和ビル9F

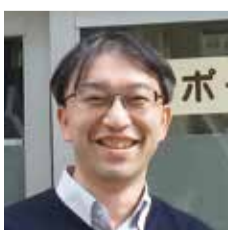
<http://www.mamie.jp>

ボクの名前は、レオン。聴導犬なんだよ。

ボクが安藤さんと出会ったのは6年前で1才半の時。生まれつき耳が聞こえない安藤さんの代わりに冷蔵庫のドアが開けっ放しになってたり、目覚ましが鳴ってるのを教えたり、外ではバイクや自転車やクルマが来てるのを教えて安藤さんが事故に合わないようにするのがボクの役目なんだ。どこへ行くのも一緒、まさに一心同体なんだ。盲導犬は有名だけど、聴導犬はまだまだ知られてなくて、数も少ないんだよ。ボクの仲間がもっと増えるように安藤さんはボクのマンガをインターネットで見れるようにしたり、講演をして、聴導犬を広める活動をしてるんだよ。

おとな ヤドカリ。

神戸
オレンジ
の会



NPO法人
神戸オレンジの会
理事長 藤本 圭光
〒652-0805
神戸市兵庫区羽坂通4丁目2-22
TEL.078-515-8060

<http://www.kobe111.jp/>

外に出たくない・・・ 誰にも会いたくない・・・

誰かに見られてる気がする・・・しんどい・・・景色が白黒になり、自身も不登校の経験があるという藤本さん。親に勧められて通うことになった大学で出会ったゼミの教授、見学に行ってもなにも聞かずにいてくれた不登校親の会との出会いが藤本さんを支援される側から支援する側へと徐々に変えていきました。支援と言っても、いっしょに陶芸をやったり料理をつくったり、みんながリラックスできる居場所になればと藤本さんはおっしゃいます。大人になっても抜け出せない引きこもりの現実。どうすれば抜け出せるのか・・・答えなんてない、ただ受けとめるだけ。出会いやすこしのきっかけでちょっとづつ殻から出られるよう見守りつけています。



いつか来た道。
いつか逝く道。



NPO法人
遺族支え愛ネット
会員 佐々木 武
〒541-0046
大阪市中央区平野町
1-7-1 高橋ビル5F
TEL.06-6282-7489
(月・水・金10時～15時)

それは突然のことでした…。

機械メーカーの営業として転勤を繰り返し、ようやく定年を迎え、これからは夫婦で楽しく暮らそうと1週間後には沖縄旅行を予定。『着もんナニ持っていく?』テレビでプロ野球の沖縄キャンプレポートを見ながら話したのが最後でした。学生・社会人と若い頃ハンドボールの国体選手として活躍した奥さん。その日はバドミントンの試合に出かけ試合後ロッカールームで気分が悪くなりベンチに横になったまま帰らぬ人となりました。茫然自失のうちに葬儀を行い、ひとり家に帰った時にその場にうずくまり初めて涙を流したそうです。それからは何も食べる気がしない・楽しくない・押し寄せる悲しみに呑み込まれてしまいました。そんなとき遺族支え愛ネットから何度も電話があり、4回目の電話でようやく会へと出かけました。そこには自分と同じく、人生のパートナーを失った人たちが。なんだか訪れるうちにだんだんと心がほぐれ、ほんの少し笑えるようになり、食べ物の味もわかるようになったそうです。『交通事故とかでない限り、ほとんどの夫婦がどちらかが先に亡くなり、どちらかが取り残されます。そんな悲しみを一緒に分かち合い、故人の分まで、そして少しでも残された人生を有意義に暮らせるよう手助けをしたい』と、佐々木さんはいまも会に顔を出しておられます。

<http://www.sasaeai.or.jp/>



京の都の

学生選抜。

京都の大学生→行政
→企業→地域といった
巧みなパスワークで、
京都の活性化
というゴールを
目指しています!

『京都があなたを魅了する』を合言葉に京都の魅力を発信する京都学生祭典実行委員長の堀瀬さん(右)と広報部の樽谷さん(左)。学生団体とはひと味違い、企業や行政、地域との連携が強みです。挨拶などのマナーはもちろん、スケジュール管理、企画から実施まで組織で動くことは他ではできない経験になるとお2人も目を輝かせていました。京都らしい曲・振り・衣装をもとに四竹(よつたけ)という竹の鳴物を手に持って踊る「京炎 そでふれ!」をはじめ、東北支援活動、地域交流活動、国際化プロジェクトなど活動も多彩。ちなみに、堀瀬さんは岡山、樽谷さんは広島出身だそうです。どっぷり京都の魅力にハマっています。



京都学生祭典実行委員会

堀瀬 奈央(写真右) 樽谷 真幸(写真左)

〒600-8216

京都市下京区西洞院通塩小路下ル キャンパスプラザ京都内
TEL.075-353-9432

<http://www.kyoto-gakuseisaiten.com/>



ひと目あったその日から ボランティアの 花咲くこともある～♪



ボラほり商店街メンバー

写真左から：川口加奈子、尾関栄二、宮脇信栄、永井佳子、青木淳、藤井吉美

ボラほり商店街～からほりボランティア出会い市～

5月10日(日)、からほり商店街がボラほり商店街になる!

災害ボランティアやチャリティイベントへの関心が高まる一方、ボランティアグループや市民活動団体は、その担い手不足が深刻になっています。また、2025年の超高齢社会を目前に、地域における助け合い・支え合いへの期待も高まっています。ボランティア希望者の多くは、「地元の役に立ちたい」「気軽に参加したい」と興味はあるが、一歩が踏み出せない、活動内容の詳細を知るきっかけが少ない。そんなハードルを低くするため、ボランティア活動との出会いを楽しく根付かせていくため、からほり商店街のお店の軒先をお借りし、ボランティア団体とボランティアしたい人が出会いイベントを実施することにいたしました!

5月10日(日) からほり商店街が“ボラほり商店街”になる!

情報発信したいボランティア団体と、ボランティアしたい人とを結ぶボランティア出会い市。

★出店50団体&ボランティアスタッフ10名大募集!! (締切:4月25日)

- 日時:平成27年5月10日(日)
午前10時～午後16時(準備:午前9時・後片付け午後17時終了予定)
- 場所:からほり商店街各商店様シャッター前
- 出店者:ボランティア団体および社会貢献団体(出店料無料)
- ボランティアスタッフ:お弁当付き・交通費支給(上限1,000円)

【お申込みお問い合わせ】ボラほり商店街事務局(尾関)eijiti@jttk.zaq.ne.jp

※出店希望の方は出店団体名・担当者名・連絡先、ボランティア希望の方はお名前・連絡先を明記の上メールをお送りください。

■主催:高齢者外出介助の会、社会貢献情報紙ユナイテッド・トゥモロー、中央区ボランティアビューロー、大阪府ボランティア・市民活動センター、大阪市ボランティア・市民活動センター

●掲載および協賛のご案内

掲載申し込みならびに協賛申し込み、広告掲載については右記UT事務局までお問い合わせいただくかUTホームページよりお申し込みください。 <http://www.united-tomorrow.com/>

■ご意見・ご感想・お問い合わせ・掲載のお申し込みは

UT事務局 編集長 尾関栄二

E-mail: eijiti@jttk.zaq.ne.jp hp:090-9162-1845

ユナイテッド・トゥモロー 第12号 (2015年4月15日 発行)

発行/株式会社ユナイテッド・トゥモロー
〒669-1337 兵庫県三田市学園3-2 1-514
TEL&FAX: 079-565-8727

◎掲載の写真・イラスト・記事等の無断転載、および複写を禁じます。

○学生インターン募集中!!

○セミナー依頼受付中!あなたの活動を広める情報発信力を身につけませんか?